

「幸運は用意された心のみに宿る」

(原文 le hasard ne favorise que les esprits préparés)

- ※ 準備を怠るものには、チャンスは決して訪れない。
- ※ 「幸運の女神は、準備を終えた者のところにしか訪れない」など意識多数

ルイ・パスツール

上記の言葉は、のちの世界的な大科学者と知られることになる、フランスのルイ・パスツールが、30歳代前半のころに、講義で学生に送った言葉だといわれている。

ルイ・パスツールは(Louis Pasteur/1822年12月27日-1895年9月28日)は、ワクチンの予防接種という概念を考え出したフランスの生科学者&細菌学者。ロベルト・コッホと共に「近代細菌学の開祖」と称される人物であり、弱毒化した微生物を接種することで免疫を得ることができるということを発見。「ワクチンの予防接種」という感染症に対する予防法を開発した他、牛乳などの液体を60℃程度で数十分間加熱しバクテリアやカビなどの微生物を殺菌する「低温殺菌法」なども開発。また、微生物が病原体である可能性を発見し、スコットランドの外科医「ジョゼフ・リスター」が外科手術における「消毒法」を開発するのにも大きく貢献しています。

科学者は時に予期せぬ発見に遭遇することがありますが、そのチャンスを大きな功績に繋げられるかどうかは、パスツールの名言の通り、普段からの入念な観察と心構えがあるかどうかにかかっているといえるかもしれません。